

若者定住促進住宅分譲地の名称を募集します。

町では、年内の募集開始に向け、下馬尾地内（旧浜町事務所跡地）に「若者定住促進団地分譲地」10区画の造成工事を進めています。

この分譲地が、子育て世代のご家族等が住んでみたいと思える、親しみを感じられる新たな団地となるように、皆さまから名称を募集します。たくさんのご応募をお待ちしています。

- 募集内容** 下馬尾地内に造成中の若者定住促進住宅分譲地の名称
(漢字、ひらがな、カタカナのいずれも使用可能(混用可))
例:「〇〇団地」「△△タウン」など
- 募集期間** 平成30年11月19日(月)から11月30日(金)正午まで(必着)
- 応募資格** 山都町にお住まいの方、縁のある方、興味のある方なら、どなたでも応募できます。
- 応募方法** 応募用紙に「5 必要事項①、②」の内容を記入の上、郵送、FAX、メールまたは持参
郵送・持参先: 〒861-3592 山都町浜町6番地
山都町役場山の都創造課「分譲地名称募集」係 あて
FAX: 0967-72-1080
E-Mail: shokan@town.kumamoto-yamato.lg.jp
- 必要事項** ① 団地の名称とその理由
② 応募する方の住所、氏名、年齢、電話番号
- 選考方法** 選考委員会において選考し、決定します。同一名称で複数応募があった名称が採用された場合は、抽選により採用者を決定します。
- 賞品** 山都町商工会商品券(5千円相当)
- 発表** 「広報やまと12月号」および町ホームページでの発表を予定しています。
- 注意事項** ・応募は一人何点でも可能ですが、
1枚の応募用紙に1点記入してください。
・同じ読み方の名称であっても、漢字・ひらがな等で表記が異なる場合は、別作品とみなします。
・応募作品の一切の権利は、山都町に帰属します。
- 応募用紙** 山の都創造課、各支所地域振興係の窓口、または、町ホームページからダウンロードしてください。

【今後の分譲スケジュール】
募集開始: 平成30年12月中旬
第一回抽選: 平成31年1月下旬
引渡開始予定: 平成31年4月以降



分譲地の工事の様子(11月1日時点)



分譲地周辺見取り図

問合せ先 山の都創造課 ☎ 72-1158

熊本県「くまもとふるさと食の名人」認定証・感謝状交付式

10月19日、「くまもとふるさと食の名人」の認定証・感謝状交付式が、ホテル熊本テルサで行われました。

後藤順子さんが「香り五色みそ」を出品し、新たに食の名人に認定されるとともに、これまで食の名人を15年間務められた山下徳子さんには感謝状が交付されました。

「くまもとふるさと食の名人」とは、各地域で郷土の伝統料理等について卓越した知識、経験、技術等を有し、伝承活動等に取り組んでいる人を県が認定するものです。地域で食文化発信の拠点としてふるさと食の普及啓発活動を展開します。



山下徳子さん(杉木)

後藤順子さん(白藤)

AC山都から「みふね 地域食堂・子ども食堂」へ野菜の贈り物

10月22日、「AC山都」から、御船町の「ごはん日和実行委員会」へ野菜の贈呈が行われました。野菜は、キャベツ、ピーマン、トマト、ミニトマト、ねぎ、水菜、里芋とAC山都の会員である若手の農家の皆さんが大切につくられたものです。

10月25日、ごはん日和実行委員会主催の「みふね 地域食堂・子ども食堂」が御船街なかギャラリーで開催され、AC山都の野菜等を使った料理が約220名のお客さんに振舞われました。会場ではAC山都の会員による野菜のPRが行われました。



防災を学ぶ韓国の大学院生が町長を表敬訪問

ソウル市立大学で防災を学ばれているジュ・ピルジュさん(31歳・大学院生)が梅田町長を表敬訪問されました。

昨年9月「(株)山都でしか」において「農泊※」で受け入れた韓国の大学生10名が、帰国後、本町での農泊体験や熊本地震について1冊の本にまとめられました。その本を読んだジュさんが、「ぜひ山都町に行ってみたい!」と熱望され今回の訪問につながったそうです。

もともとジュさんは、東京にある韓国大使館に勤務されており、その時、東日本大震災を経験。「韓国を守るため防災を学びたい」と仕事を退職してソウル市立大学へ。今回の来日では熊本地震の被災状況を学ぶため、南阿蘇村や益城町、熊本市にも行かれたそうです。山都町の魅力は海外の方にも通じるということを感じた出来事でした。

※「農泊」…農林水産省が推進する日本ならではの伝統的な生活体験や農山村地域の人々との交流を楽しむ滞在(農山漁村滞在型旅行)のこと。



写真左から (株)山都でしか代表取締役 橋本氏、ジュ・ピルジュさん、梅田町長